



橋梁点検車を使用しての点検作業(上三永高架橋)

平成28年度 広島国道東部地区橋梁点検業務

義務化された5年に一度の橋梁点検
日本の高速道路上での事故としては死亡者数が史上最多となった2012年12月に発生した山梨県大月市の中央自動車道笹子トンネル天井板落下事故を契機として、2014年7月より全国のトンネル(約1万本)や2m以上の道路橋(約70万橋)など、社会資本の維持・管理・更新として5年に一度の定期点検が義務付けられました。
今回、インフラ・マネジメント部では瀬戸内海に面した広島県呉市から山陽自動車に通じる東広島・呉自動車の橋梁点検を行いました。



■ 土木



webカタログもご覧下さい





橋梁点検車を使用する点検作業(宗近高架橋)

平成28年度 広島国道東部地区橋梁点検業務



高所作業車を使用する点検作業(馬木高架橋)



橋梁点検車を使用する夜間点検作業(二級峡第1橋)



◆インフラ・マネジメント部では、今回のような橋梁定期点検から各種診断業務そして維持・補修が必要な場合には御提案及び設計・施工まで専門スタッフがご相談を承っております。 [インフラ・マネジメントwebサイト](#)



◆橋梁点検車
橋梁点検は地上から行う場合には高所作業車を使用しますが、橋脚が高い場合や下が河川等で足場が設置できない場合には、道路上から橋の下を点検できる特殊車両です。

■土木



webカタログもご覧下さい

現場住所	広島県呉市、竹原市、東広島市の広域
施主名	国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所
元請業者	大日本コンサルタント株式会社

作業完了	2016年11月(外業作業完了)
作業内容	橋梁定期点検(打音検査、目視確認) 橋梁点検車、高所作業車、梯子等を使用